

キレーネロータリ

平高うね整形(マルチ)

# ダブル可変 ハイカラ

## AKR-HTH152

管理機向け整形マルチの最高峰!!

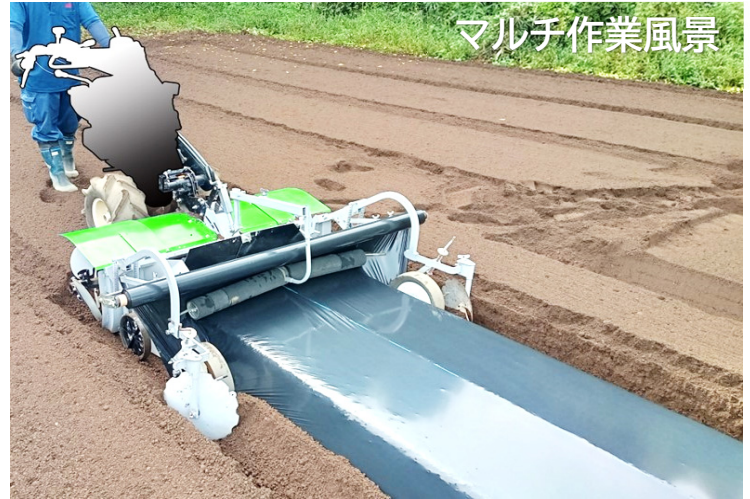
きれいな平高うねがパッとできて、簡単にマルチが張れます!!



※緑色のロータリカバーは各メーカー様の管理機に合わせた配色になります。  
※緑色の仕様はございません。

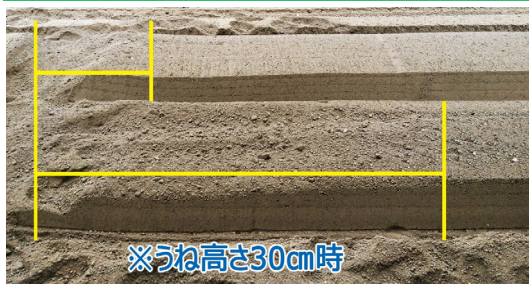
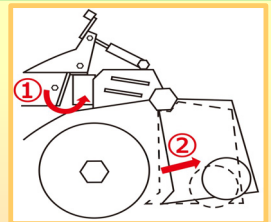


ダブル可変ハイカラ+平高うねハイマルチ



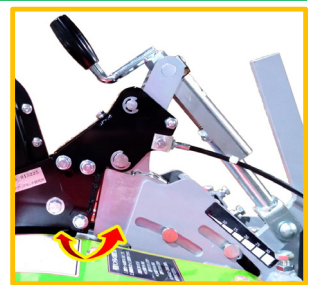
### 「パットうね立て機構」うねの立ち上がりが早くなり、ハウスなど狭い場所でもパットうね立て!

パットうねたて機構レバーを「入」位置にし、うねたてをスタートすると①が開き、  
②の整形機とロータリの隙間が開くことで土に食い込み、うねの立ち上がりが早くなります。  
立ち上がった後機構レバーを「切」位置にし、ハンドルを下げ、整形機を少し浮かし、  
①が閉じた状態で、ロックしている事を確認してから通常うねたて作業を行います。



上段がパットうね立て機構を使用した場合。  
下段は機構を使用しない場合。※同機種使用  
うね立ち上がりまでの距離が約1/3になります。

※うねの高さ、土質条件によっては『パットうねたて機構』  
更に差が出る事もあります。

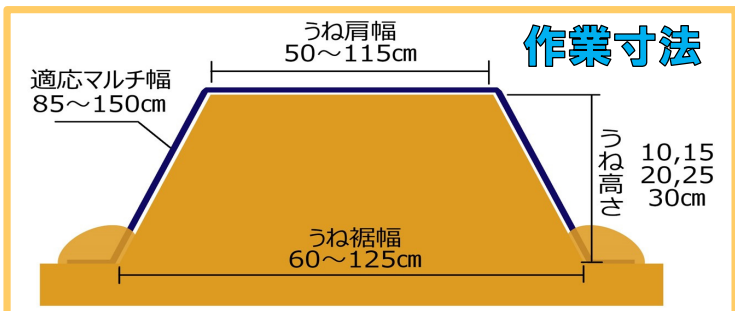


特許取得済：  
特許第7023539号

主要諸元

品名	型式	種類	全長(mm)	全高(mm)	全幅(mm)	重量(kg)	適応管理機
ダブル可変ハイカラ	AKR-HTH152-●L	整形仕様	810	780	1080 ※1	71	各社大型 汎用管理機
平高うねハイマルチ	R318DE	専用マルチ	1360 ※3	1280 ※2		23	

※1 出荷時(全幅はうねサイズによって変わります) ※2 マルチアームを上げた全高 ※3 マルチ作業時の全長



平高うね ハイカラ

	(cm)				
うね高さ	10	15	20	25	30
うね肩幅	50~115	50~109	50~103	50~97	50~90
うね裾幅	60~125	68~125	74~125	80~125	86~125
適応シート幅	85~150				

② 台形うねは高さが上がるほど最大うね肩幅は狭くなります。  
詳細は上表をご確認ください。

うねたてとマルチのことなら



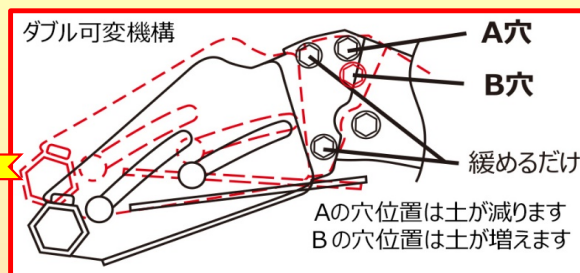
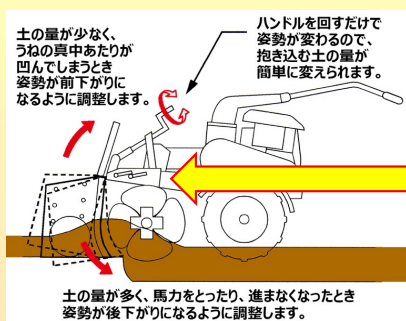
株式会社 アグリアタッチ研究所

# 従来の整形器『角度可変領域』を大幅にUP！ 管理機では業界一の可変領域!!

「可変ハンドル」での可変領域を円弧を描く様に約4度大幅UPして、土量調整がさらに簡単になりました。

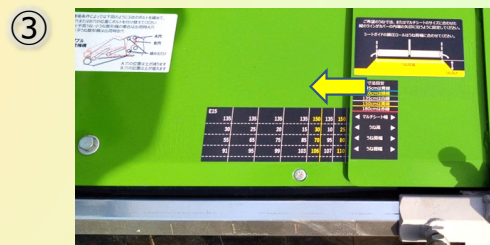
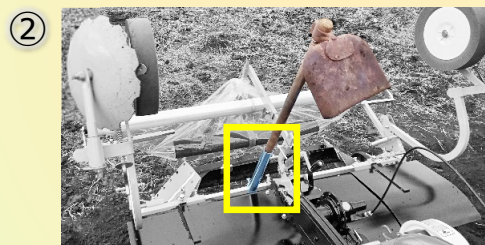
## 『ダブル可変機構』搭載で更なる土寄せ調整が可能に！

「ダブル可変機構」は整形機を約3度屈折できる機構で、「可変ハンドル」だけでは土量調整できない場合の最終調整です。



### その他の便利な機能

- ①『カッチャンピン』を採用！フック状のヒッチピンで管理機への装着がより簡単に！（特許出願中）
- ②『鍬ホルダー』を標準装備！マルチ作業時に使う鍬などを作業機と共に運ぶことが可能！
- ③『うね幅寸法目安ラベル』メジャーを使わなくてもご希望のうね肩幅に簡単設定。

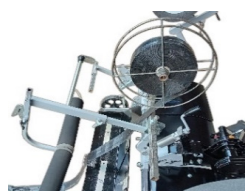


メーカー型式	発注コード	価格(税別)	価格(税込10%)
AKR-HTH152-●L (整形仕様)	型式末尾の●Lはメーカー本機によって変わります		
R318DE(ハイマルチ)			

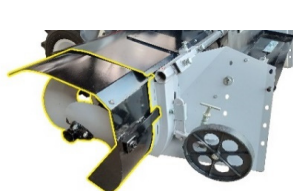
オプション ※土壌消毒器は別途お問い合わせください。

品名・型式	発注コード	価格(税抜)	価格(税込10%)	備考
灌水チューブリールASSY 1条 KST2-R1				灌水チューブを敷設できます。ガイド付き
灌水チューブリールASSY 2条 KST2-R2				
平高広溝セット HE40D-H				うね溝の残土を往復時30~40cm溜めます
平高広溝セット HE60D-H				うね溝の残土を往復時40~60cm溜めます
可変用 丸うねマルチ組換キット MM-KKD				95cmマルチ専用の丸うねマルチ作業が可能
線引きマーカセット SMK-1				うね芯間を一定にするためのマーカ
コーナーカット板 KKB-D				うねの肩を丸くし、排水性を向上させます
移動車輪 IDS1				ローターを地面に着けずに移動できる補助車輪
土壌消毒機 P2F1D~P4F1D-KS				土壌消毒機2~4条用 (要相談)

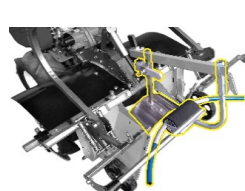
灌水チューブ



広溝セット



丸うねマルチキット



マーカセット



土壌消毒機



株式会社アグリアタッチ研究所

Agri attach Labo

本社：〒421-3301 静岡県富士市北松野1204番地  
TEL(0545)85-3215 FAX(0545)85-2076  
URL：https://www.agri-attach.co.jp/



●このカタログの仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。



安全に関するご注意

- ご使用の際は取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。